

目次

第1部 総論

第1章 計画策定の趣旨	1
1 計画策定の背景と趣旨	1
2 計画の位置づけ及び目的	2
3 法令等の根拠	3
4 計画の期間	3
5 計画の策定のプロセス	3
6 計画の進行管理及び推進	5
第2章 高齢者等の状況	6
1 人口の推移	6
2 要支援・要介護認定者の状況	9
3 高齢者のいる世帯の状況	12
4 高齢者の疾病状況	15
5 高齢者のいる世帯の住居の状況	17
6 高齢者の就業状況	20
第3章 平成37年（2025年）の将来推計	21
1 高齢者人口及び高齢化率の推計	21
2 要支援・要介護認定者の推計	23
3 認知症の人の推計	27
4 介護（予防）給付費の推計	28
5 保険料の推計	28
第4章 計画の基本理念と基本目標	29
1 計画の基本理念	29
2 計画の基本目標	30
3 施策の体系	33
4 本市の地域包括ケアとは	34

第2部 施策の展開

第1章 高齢者の尊厳の確保と権利擁護	37
1 自己決定権の尊重と権利擁護の推進	37
2 認知症の人と家族の支援施策の推進	40
第2章 健康づくりと介護予防の推進	45
1 生活習慣の改善と疾病予防、健康増進	45
2 介護予防施策の推進	47
3 重度化防止施策の推進	50

第3章 高齢者の状態やニーズに応じた生活支援サービスの充実	52
1 多様な高齢者福祉サービスの利用促進	52
2 在宅生活への支援の充実	54
3 在宅を支える施設サービスの確保（介護保険事業以外の施設）	56
4 高齢者にやさしい住宅の整備促進	57
第4章 多様な専門機関や団体による支援体制の構築	59
1 地域包括支援センターによる高齢者支援の推進	59
2 保健・医療・介護・福祉等の連携の推進	62
3 民間団体等との協働の推進	66
第5章 助け合い、支え合いの推進	68
1 生活支援サービス体制整備の推進	68
2 地域における高齢者の見守り活動の推進	70
3 地域の福祉力を高める活動の促進	72
4 ボランティア活動等の促進	74
第6章 生きがいきづくり、社会参加の促進	76
1 高齢者の経験・知識・技能の発揮	76
2 生きがいきづくりへの支援	78
第7章 高齢者・介護者を支える介護保険サービスの充実と適切な運営	81
1 介護保険サービスの充実と質の向上	81
2 介護給付適正化に向けた取組の推進	84
3 被保険者等への支援の充実	86
第8章 第7期計画における重点的な取組	89

第3部 介護保険事業の今後の見込み

第1章 介護保険事業の現状と将来見込み	103
1 介護保険法の改正	103
2 被保険者	104
3 要支援・要介護認定者数の推計	105
第2章 介護保険事業量及び事業費等	106
1 日常生活圏域	106
2 介護給付サービスの取組の方向	108
3 予防給付サービスの取組の方向	110
4 介護給付・予防給付サービスの見込み量の確保のための方策	111
5 介護サービス基盤の整備目標	112
6 地域支援事業の見込み及び費用額	119
7 市町村特別給付・保健福祉事業	120
8 介護保険財政	121

資 料

諮問書	131
答申書	132
尼崎市社会保障審議会規則	133
尼崎市社会保障審議会高齢者保健福祉専門分科会委員名簿	138
尼崎市社会保障審議会高齢者保健福祉専門分科会審議経過	139
用語解説	141

本計画書における表記の留意点

- 平成 31 年 4 月 30 日で「平成」の元号が変わる予定ですが、計画策定時において新元号が決定していないため、本計画では「平成」表記のままとなっています。
- 本計画書内の統計データ等で示している割合（パーセント）は、小数点第 2 位以下で四捨五入しているため、内訳の合計が 100%にならないことがあります。